

2026年度

L E C 会 計 大 学 院

高度専門職研究科会計専門職専攻

入学試験要項・春(4月)入学

L E C 東京リーガルマインド大学院大学

CONTENTS

LEC会計大学院概要	
本会計大学院の目的	
本会計大学院の教育目標	
ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）	
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	
募集人員およびコース	
入学試験実施方法	
出願資格	
入学試験日程	
入学試験	
1 選考方法	
2 入学試験スケジュール	
オンライン入学試験 受験方法	
1 実施要件	
2 事前確認	
3 試験当日	
入学試験共通事項	
1 出願書類	
2 出願書類提出方法	
3 受験票	
4 選考料	
5 振込方法	
6 出願時の注意事項	
7 受験日当日	
8 合格発表	
9 入学手続	
10 学費	
11 その他	
個別入学資格審査	
留学生について	
既修得単位等の認定申請ならびに在学期間の短縮	
長期履修学生制度	
障がいのある方の入学希望について	
個人情報の取扱い	

LEC会計大学院概要

名 称：LEC東京リーガルマインド大学院大学

【略称】LEC会計大学院

研究科専攻：高度専門職研究科 会計専門職専攻

会計コース（公認会計士モデル）、（会計論文特化モデル）

税法コース

取 得 学 位：会計修士（専門職）

修 業 年 限：標準修業年限 2年（最長在学年限 4年）

修 了 要 件：コースごとに指定された必修科目を含む40単位以上の修得

※修士論文を作成する場合は研究指導科目を履修し、本学の学位論文審査に合格すること。

学 生 定 員：入学定員 60名

春入学募集数 30名 秋入学募集数 30名

収 容 定 員：120名

本会計大学院の目的

本会計大学院の目的は、経済のグローバル化・情報化に即して国の内外の会計基準や税務に精通し、かつ職業倫理観を兼ね備え、高度の思考力・判断力・実践力を有する、質の高い会計専門職業人を養成することにある。

本会計大学院の教育目標

本会計大学院は以下を目標として教育を行う。

- (1) Up to date な会計知識を修得させ、併せて税法への理解を深めさせる。
国の内外を問わず、正確な知識と豊富な知識は競争優位の源泉である。
- (2) 論理的に考え、論理的に言語をもって表現する能力を修得させる。
修士論文の指導は論理的思考と論理的表現の訓練の場を提供する。
- (3) 倫理一般並びに職業倫理に関する基礎知識を修得させる。
倫理的思考は強制できないが、倫理的思考を行うための基礎知識は、思考を豊かにする。
- (4) 経営に関する基礎的考え方を修得させる。
経営には体験的部分が大きいが、経営に関する要素と考え方の基本は経営の理解を助ける。
- (5) ITリテラシーを向上させる。
シミュレーション演習、表計算実習等を通してITリテラシーを向上させる。
- (6) 英語による思考様式の理解と表現力を向上させる。
語学の学習には、その言語特有の思考様式と表現方法の習得が最も重要である。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

本会計大学院は、固有の使命・目的に沿って学修し、以下に示すように教育目標に沿った能力を修得した学生に、「会計修士（専門職）」の学位を授与します。

- 1、最新の会計知識を習得し、税法への理解を有すること。
- 2、職業倫理について基礎知識を習得し、自身の倫理観を有すること。
- 3、経営に関する基礎的な考え方を理解していること。
- 4、以上を踏まえ、論理的思考能力並びに、言語による（口頭並びに文章による）論理的発表能力を有すること。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本会計大学院の理念・目的・教育目標を実現するために、次のような学生を積極的に受け入れます。

- ・会計専門職業人としての高度な実務専門能力を身につけようとする人
- ・会計分野でリーダーとして活躍することを意図する人
- ・分野を問わず柔軟な思考を持ち、創造的な発想のできる人

募集人員およびコース

（１）募集定員

2026 年春（４月）入学 30 名

（２）コース制

目標に合わせた２コース３モデルを設定しています。

コース	主な対象者
税法コース	税法研究を中心に幅広く学修したい方 税理士試験【税法に属する科目】の一部免除申請を希望する方
会計コース（会計論文特化モデル）	会計研究を中心に幅広く学修したい方 税理士試験【会計に属する科目】の一部免除申請を希望する方
会計コース（公認会計士モデル）	公認会計士など会計を軸として活躍する実務専門家を志望する方

※出願後のコース変更はできません。コースの詳細は本学パンフレットをご参照ください。

入学試験実施方法

Web 会議ツール「Zoom」（以降 Zoom）を使用したオンラインで入学試験を実施します。

出願資格

以下のいずれかの条件を満たす者、または2026年3月31日までに条件を満たす見込みの者とします。

- (1) 大学を卒業した者
 - (2) 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (5) 日本において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (6) 外国等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 本会計大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ※(3)(4)(5)(6)(7)に該当する方は事前に出願資格を確認させていただきますので、受験を希望する入学試験日程の出願開始前に必ず、本会計大学院事務局入試課までお問い合わせ下さい。
- ※(9)に該当する方は個別審査を行います。詳細は**個別入学資格審査（10頁）**をご確認下さい。
- ※外国籍（日本国永住許可を取得していない者）の方は**留学生について（11頁）**をご確認下さい。

入学試験日程

出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
2026年1月8日(木)～ 1月14日(水)必着	2026年2月7日(土)、 2月8日(日)※	2026年2月18日(水) 17:00～	2026年2月18日(水)～ 2月27日(金)必着

※試験日の2日程のうち本学が指定した日時で面接試験を実施します。試験日を指定することはできません。

入学試験

1、選考方法

(1) 書類審査

①出願書類（志願理由書、研究計画書）

※会計コース公認会計士モデル志望者の研究計画書は不要）

②以下の資格試験に合格している者は証明する書類

- ・米国公認会計士試験合格
- ・米国公認管理会計士試験合格
- ・公認会計士短答式試験合格

- ・税理士試験の1科目以上合格
- ・日商簿記検定合格（2級以上）
- ・全経簿記能力検定上級合格
- ・ビジネス会計検定試験®合格（2級以上）

※合格証原本を複写したものを提出して下さい。

提出のない場合は、志願票に記入しても合格を認められません。

※証明書類を提出した場合は、書類審査上の加点対象とします。

（2）課題審査 ※全コース出願者対象

出題した課題問題について、指定した字数で回答文を作成してください。

提出された課題の内容は、面接試験で質疑します。

＜スケジュール＞

課題テーマ送信日	2026年1月20日(火)	17時	メール送信
回答文提出期限	2026年1月26日(月)中	必着	メール提出

＜課題内容＞

税法コース	税法に関する課題
会計コース（会計論文特化モデル）	会計（財務分析）に関する課題
会計コース（公認会計士モデル）	会計（財務分析）に関する課題※論文特化モデルと共通

※図書資料や雑誌記事、インターネット等調べ方の制限は設けません。文章作成にあたり、AI等のツールを利用することは可能ですが、AIの出力であっても、**自分自身が内容を精査し、論理的思考のもとで作成・編集し、最終的な内容に責任を負うことが必要です。**剽窃（盗用）や、AI出力を確認せずにそのまま提出した場合は不正行為とみなし、入学後であっても合格を取り消します。

※課題例は本学ホームページに掲載 <https://www.lec.ac.jp/admission/exam.html>

（3）面接試験

出願書類、課題回答文について行います。

2、試験スケジュール

■面接試験	
午前の部	10:00以降の指定された時間
午後の部	13:00以降の指定された時間

※試験日程のうち受験生別に面接試験日時を設定します。指定した面接試験開始時間前に Zoom にアクセスの上待機してください。

※試験日時は受験票に記載します。指定した日時は変更できません。

オンライン入学試験 受験方法

1、実施要件

- ・受験場所は、本人の顔が認識できる照明があり、一人になることができる静かな部屋を用意してください。
- ・オンライン入試に Zoom を使用するにあたり、カメラ付き PC（パソコン）か、カメラやマイクの

ないPCは別にWebカメラ、マイクとスピーカー（PC内蔵のマイク、スピーカーも可）を設置し、インターネット接続環境（有線LANまたは無線LAN）を整えてください。

- ・インターネット接続環境は、途中で切断する等トラブルのない環境を準備してください。
特に、Zoomでカメラ機能を使用するとインターネットの切断や、画像がフリーズすることもあるため有線接続が望ましいです。

以上の要件を満たすことが難しい場合は、本学の教室内設置PCで受験することも可能です。その場合も受験方法はオンラインで実施します。

2、事前確認

- ・インターネット接続環境や、PCのカメラやマイクの音声を確認する、アクセス確認日を設定します。志願票に記入されたメールアドレスにZoomの設定方法やミーティングID、パスコード等をお知らせしますので、事前にZoomをダウンロードしてアクセス状況を確認してください。
オンライン事前確認日は設定時間内にいつでもアクセスができ、5分程度で確認できます。特に初めてZoomを使用される方は、接続を試して試験当日に備えられることをお勧めします。
- ・Zoomの接続状況により自宅で受験することが難しいと判断した場合、大学内での受験に変更する旨をオンラインアクセス確認日中に本学入試課へメールで連絡してください。
- ・入学試験専用のミーティングID、パスコードは別途メールで連絡します。
- ・志願票に記入されたメールアドレスは、入試課から受験生へ重要な連絡や、オンライン面接試験に使用することがあります。携帯電話専用のメールアドレスではなくPC上で送受信できるメールアドレスか確認し、変更する場合は入試課へ早急に連絡してください。試験当日にメールアドレスは変更できません。
- ・ドメインの指定受信を設定している場合は<@lec.ac.jp>からのメールを受信できるようにしてください。

出願締切日から入学試験当日までのスケジュール

受験票、オンライン確認用ID 送信日	課題審査	オンライン事前確認日	試験専用URL、ID、 パスコード通知日
2026年 1月20日(火)	問題送信 2026年 1月20日(火)17:00 提出期限 2026年 1月26日(月)中	2026年 1月31日(土) 11時～17時	2026年 2月 5日(木)

3、試験当日

- ・本人確認のため受験生と出願書類の顔写真を照会するため、カメラにフィルター等をかけてはいけません。試験を受ける際は顔を必ず出し、マスクや帽子着用等は認めません。本学内での会場受験者は、試験官の指示に従ってください。
- ・Zoomが切断される等のトラブルが起きた場合のために、電話を準備してください。
- ・Zoomが切断した場合はあわてず、すぐに接続し直してください。再接続できない場合は入試課へ至急連絡してください。
- ・指定した時間にZoomへ入室できなかった場合は、本学入試課へ至急電話してください。連絡のないまま入室がなく10分過ぎた場合は欠席として取り扱います。
- ・試験当日にZoomへ入室する際、カメラ画面の名称は受験番号を表示してください。
- ・海外から受験する場合、試験時間は日本時間とし在外国時間と間違えないよう気を付けてください。時間を間違えた場合は受験を認めません。

入学試験共通事項

1、出願書類

出願書類は本学HP（ホームページ）（<https://www.lec.ac.jp/admission/exam.html>）からダウンロードして様式に従ってワードやエクセルで作成してください。

書式名	内容
1. 志願票	<p>本学HPより様式をダウンロードして入力すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真貼付欄には、縦4cm×横3cm、上半身・正面・脱帽で<u>3ヶ月以内にカラーで撮影したもの</u>をデータで貼り付けること。 ・メールアドレスは資料等添付データの送受信可能なものを記入すること。志願票に記載のメールアドレスと出願書類の送信アドレスが異なっている場合は、志願票のメールアドレスを使用する。 ・資格取得欄に記入したものは、合格証等証明書類のコピーを提出すること。提出のないものは記入不要。
2. 志願理由書	本学HPより様式をダウンロードし、1,000字程度で作成
3. 研究計画書	<p>修士論文作成希望者は本学HPより様式をダウンロードし、1,500字～2,000字程度にまとめて作成</p> <p>※各志望コースの様式を使用すること。</p> <p>※会計コース（公認会計士モデル）志望者は提出不要。</p>
4. 大学、大学院の卒業証明書または卒業見込み証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・大学と大学院を卒業している場合は、<u>両方の卒業証明書の原本</u>を提出。 ・編入して大学を卒業した場合は、編入前の大学、短期大学、専門学校等の証明書も提出。
5. 大学、大学院の成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・大学、大学院を卒業している場合は、<u>両方の成績証明書の原本</u>を提出。 ・編入して大学を卒業した場合は、編入前の大学、短期大学、専門学校等の証明書も提出。
6. 取得資格を証明するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・書類審査②（3頁）の指定資格試験合格者は、合格証原本の複写書類を提出すること。志願票に記入しても合格証複写書類の提出がない場合は、資格取得を認めない。 ・書類審査②（3頁）の指定資格試験以外を提出する場合も、合格証原本の複写書類を提出すること。
7. 選考料振込後の控えのコピー	振込控えの複写を提出。ネットバンキング等控えのない場合は、振込金額、日付、名前を確認できる画面コピーを提出すること。

2、出願書類提出方法

- ・作成した1. 志願票、2. 志願理由書、3. 研究計画書と、4. 卒業証明書、5. 成績証明書、6. 取得資格を証明するもの、7. 選考料振込控えを全てPDFデータにし、出願期限（厳守）までに出願書類送信先

メールアドレスへ送信してください。

- ・4. 卒業証明書と5. 成績証明書はデータのメール送信とは別に、必ず原本を本学入試課へ郵送してください。コピーしたものは受け付けません。出願期限までに届かない場合は、出願を受け付けませんので、期限厳守で送付してください。
- ・志願票の「写真貼付」欄には顔写真データを貼付けてください。データ貼付が難しい場合は、印刷した志願票に写真（裏面に氏名記入）を貼り、証明書等と一緒に郵送してください。
- ・志願票は入力漏れがないことを確認してください。入力漏れのある出願書類は受け付けません。
- ・作成した出願書類をPDFデータに変換できない場合は、入力済みデータのまま（Word、Excel）メールに添付して提出してください。

<出願書類送信先メールアドレス>

nyushi 【※】lec.ac.jp ※【※】を@に変更してください。

<郵送先>

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-15 Daiwa三崎町ビル7階
LEC会計大学院事務局 入試課

郵送の際、封筒の表面に朱書きで「出願書類在中」と記載し、簡易書留やレターパック等発送の記録が残る方法を使用し、出願期限必着（厳守）で提出してください。本学窓口で出願書類は受け付けません。

3、受験票

志願票に記入されたメールアドレスへ、受験票通知日に受験票データを送信します。受験票データの、受験番号、氏名、入試方式、面接試験の開始時間を確認の上、出力して写真貼付欄に縦4cm×横3cm、上半身・正面・脱帽で3ヶ月以内にカラーで撮影した写真を貼ってください。オンライン入試を受験する際は必ず手元に用意してください。来校して受験する場合は、写真貼付の上受験票を必ず持参してください。

この受験票は、入学試験に合格した後、入学手続き書類として提出していただきますのでなくさないでください。

受験票通知日を過ぎてもメールが届かない場合は、入試課までご連絡ください。

※受験票データの送信日はオンライン入学試験受験方法 事前確認（5頁）をご参照ください。

4、選考料

35,000円

5、振込方法

次の銀行口座にお振込みください。

振込先：三菱UFJ銀行 虎ノ門支店(支店コード：041) 普通 2861286 名義：(株)東京リーガルマインド 読み仮名：(カ)トウキョウリーガルマインド
--

※選考料の振込控えをコピーしたものを出願書類として提出し、(残高が記載されている場合はその部分を黒塗りしてください。) 原本は控えとして保管してください。ネットバンキング等控えのない場合は、振込金額、日付、名前が確認できる画面コピーデータを提出してください。振込控データまたはコピーの提出がない場合、出願書類を受理できません。

6、出願時の注意事項

- (1) 出願書類は証明書類や振込控え以外、全てP Cを使用して作成してください。様式は、本学HPからダウンロードしてください。<https://www.lec.ac.jp/admission/exam.html>
- (2) 提出書類に不実の記載があった場合、または入学試験や個別の入学資格審査において不正な行為があった場合は、入学後であっても合格を取り消すことがあります。
※書類作成にあたり AI 等のツールを利用することは可能ですが、AI の出力であっても、**自分自身が内容を精査し、論理的思考のもとで作成・編集し、最終的な内容に責任を負い、剽窃（盗用）や、AI 出力を確認せずにそのまま提出した場合は不正行為とみなします。**また、卒業証明書、成績証明書、資格試験合格証等証明書類の改ざんは不正行為です。
- (3) 書類の不足、不備のある場合は出願書類を受理しませんので、提出の際は洩れのないよう充分確認してください。確認等で本学入試課より連絡のあった場合は、その指示に従ってください。
- (4) 一度振込まれた選考料は、いかなる理由があっても返金しません。
- (5) 振込手数料は各自ご負担願います。
- (6) 提出された出願書類は返却しません。また、不受理とした出願書類も返却しません。
- (7) 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与された方および授与見込の方は、学位授与証明書または学位授与申請受理証明書、また、成績証明書を提出してください。
- (8) 海外の大学・大学院等の外国語表記の証明書は、別に日本語訳のデータを添付してください。
- (9) 婚姻等で氏名を変更している場合は、変更したことが確認できる住民票（旧姓、改名が記載されているもの）や戸籍抄本等の証明書をデータで提出し、証明書類と一緒に原本を提出してください。
- (10) 長期履修学生制度を申請する場合は、「長期履修学生制度利用申請書(指定様式)」を提出してください。詳細は、**長期履修学生制度（12頁）**をご確認ください。

7、受験日当日

(1) 用意するもの

- ・受験票（写真貼付）
- ・P C、カメラ、マイク（パソコン内蔵のカメラ、マイク可）
（来校受験の場合は、大学設置のパソコンを使用します。）
- ・電話（緊急連絡用）

(2) 受験上の注意

自宅等で受験する場合

- ① バーチャル背景を使用してはいけません。
- ② 試験を受ける部屋は受験生本人以外の同席や入室を認めません。不正行為を疑われない場所で受験してください。
- ③ 試験の様子の録音・録画、スクリーンショットの撮影や第三者への伝達及び配信を禁止します。（本学は入学試験選考資料として録画いたしますが、個人情報の取扱いにおいて厳重に管理し、録画データは入学試験選考にのみ使用します。）
- ④ 試験中の途中退出は認めません。指示なく Zoom 画面から出た場合は、不正行為とみなします。お手洗いは試験開始前にすませてください。
- ⑤ 面接試験は、P C内蔵のマイク、または外付けマイクを使用してください。
- ⑥ 受験生は上半身が画面に映るようにP Cを設置し、面接試験に備えてください。出願書類は手元に置いておかまいません。

来校して受験する場合

- ① 来校の場合でもオンライン入試方式で受験します。
- ② 試験教室に受験生以外は入室できません。
- ③ 受験番号を確認の上着席し、受験票を机上番号側に置いてください。

- ④ 入学試験教室内ではすべて試験監督者の指示に従ってください。
- ⑤ 入学試験時間中（面接試験待機中を含む）は試験監督の許可なく途中退室は認めません。
- ⑥ 試験場周辺には駐輪場および駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
- ⑦ 入学試験開始時間までに入室していない場合は、欠席として受験を認めません。ただし、公共交通機関の遅延や災害等やむを得ない事由によって遅れる場合は、必ず本学入試課まで連絡してください。
- ⑧ 面接試験は受験者数や順番によって長時間待機することがあります。指定した集合時間までに試験会場に入室してください。出願書類は手元に置いておかまいません。

8、合格発表

（１）合格発表

合格者には、合格発表日に志願票に記載されたメールアドレス宛に、合格通知書および入学手続き書類一式データを送信します。合格発表の学内掲示は行いません。なお、不合格者へ通知は行いません。また電話、FAX、Eメール等による可否の照会、判定内容の問い合わせは対応いたしません。

（２）補欠合格

補欠合格の対象者には、合格発表日の同日に補欠合格通知を志願票記入のメールアドレス宛に送信します。

補欠合格から合格に繰り上げられた合格者には、追加合格通知日に合格通知書および入学手続き書類一式データを送信します。

追加合格通知日 2026年3月2日（月）15時

入学手続き期間 2026年3月2日（月）～3月9日（月）

9、入学手続

合格者に送信する「入学手続要項」を確認の上、期限までに入学手続きを完了してください。

入学手続きでは、誓約書（様式）、住民票、写真データ（学生証用）、初年度納付金、学籍簿等を提出していただきます。

※入学手続時の初年度納入額は「入学金」「教育充実費」「授業料（半期又は1年間分）」の合計です。

※入学手続き後に入学を辞退する場合は、指定期日までに「入学辞退届」を提出された場合に限り、「入学金」以外の「授業料」及び「教育充実費」を返金します（詳細は「入学手続要項」を参照してください）。期日を過ぎての申し出につきましては、入学金を含めた入学時納入金は理由の如何を問わず返金できません。

※初年度納付金方法に教育ローンをお考えの方は本学HP「学費」サイトをご確認ください。

国の教育ローンや、本学提携金融機関の教育ローンをご案内いたします。

本学学費サイト <https://www.lec.ac.jp/admission/expense.html>

10、学費

	入 学 金	授 業 料※	教育充実費	合 計
1 年次	200,000 円	1,150,000 円 (前期 575,000 円、後期 575,000 円)	200,000 円	1,550,000 円
2 年次	—	1,150,000 円 (次年度前期 575,000 円、後期 575,000 円)	200,000 円	1,350,000 円

※授業料の納入は、全納（一括納入）または分納（前後期分割納入）のどちらかを選択できます。授業料分納の場合、1 年次納入金額の内訳は、次のとおりです。詳細は、合格者に送付する「入学手続要項」を確認してください。

内 訳 ： 2026 前期納入額 975,000 円（入学金、前期授業料、教育充実費）
 2026 後期納入額 575,000 円（後期授業料）

※授業で使用する教科書等の教材には別途費用がかかります。教科書はご自身で準備していただきます。

※在学中の学費については、人件費、物価の動向、本会計大学院の財務状況など諸般の事情および社会情勢を勘案し、改訂することがあります。

【入学金免除について】

入学金全額(200,000円)免除対象者

- ・LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部の卒業生
- ・本学大学院高度専門職研究科会計専門職専攻の修了生

※詳細は合格者に送付する「入学手続要項」に手続き方法を記載します。

1 1、その他

- (1) 本学は、構造改革特別区域法に基づき、株式会社東京リーガルマインドが設置主体となって、千代田区内に開設した株式会社立大学の大学院大学です。
- (2) 授業は時間割にあわせて、フルオンラインで行います。
- (3) 1科目から学べる科目等履修生制度・聴講生制度は正規学生の履修の妨げにならない範囲で、開設される授業科目から同一年度内に10単位を限度として履修することができます。詳細は「科目等履修生・聴講生募集要項」をご確認ください。
- (4) 日本学生支援機構の奨学金申請は入学後に受け付けます。希望者には手続き資料の発送等、改めてご案内いたします。

個別入学資格審査

出願資格（3頁）のうち、(9)に該当する方は、個別の入学資格審査を受け、大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた場合、本学の入学試験に出願することができます。

(1) 対象者

大学卒業資格を有していない者、**出願資格（3頁）**のうち(9)に該当する者

(2) 申請日程

個別入学資格審査申請期間	結果通知
2026年1月5日（月）～1月7日（水）必着	メール通知

(3) 審査方法

書類審査

(4) 申請書類

出願書類（6頁）のうち、「7. 選考料振込後の控えのコピー」以外全て

※「4. 大学、大学院の卒業証明書または卒業見込み証明書」「5. 大学、大学院の成績証明書」については、最終学歴の各証明書を提出してください。

※個別入学資格審査中に入学試験選考料の振り込みはしないでください。

(5) 申請方法

- ・1. 志願票、2. 志願理由書、3. 研究計画書を全てパソコン上のワードやエクセル等で作成してくだ

さい。志願票の「写真貼付」欄には写真データを貼付けてください。データ貼付が難しい場合は、印刷した志願票に写真（裏面に氏名記入）を貼ってください。

- ・1～6の書類をPDFデータにして、個別入学資格審査申請期間内（必着）に申請書類送信先メールアドレスへ送信してください。
- ・4. 卒業証明書と 5. 成績証明書は、データのメール送信とは別に**必ず原本を本学入試課へ、個別入学資格審査申請期間内必着となるよう郵送**してください。コピーしたものは受け付けません。
- ・PDFデータに変換できない場合は入力済みデータのまま、メール添付して提出してください。
- ・申請書類は提出期限厳守です。申請期限を過ぎて申請書類が届いた場合は受け付けません。

<申請書類送信先メールアドレス>

nyushi【※】lec.ac.jp ※【※】を@に変更して送信してください。

<郵送先>

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-15 Daiwa 三崎町ビル7階
LEC会計大学院事務局 入試課

封筒の表面に「個別入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、簡易書留やレターパック等発送の記録が残る方法で、提出期限（期限厳守）までに提出してください。本学窓口では申請書類を受け付けません。

(6) 個別入学資格審査の結果を受けて

個別資格審査の結果、認められた方が正式に出願する場合は、出願期間内に選考料を振込み、振込控えを本学入試課へメールに添付して提出してください。詳細は **選考料、振込方法（7頁）**を参照してください。

選考料の振込がない場合、出願は認められませんのでご注意ください。

留学生について

本学に入学を希望する外国籍で在留資格が「留学」の方は、必ず事前連絡期限までに本学入試課へご連絡ください。連絡先は、入試要項の最終ページに記載しています。

(1) 入学試験日程、選考方法及び選考内容

【日程】※事前連絡期限以降は、入学試験のスケジュールと同日程です。

事前連絡期限 2025年12月15日（月）

【選考方法】

選考方法（3頁）と同様の入学試験を受験します。

(2) 出願資格

①**出願資格（3頁）**のうち、(3)、(4)、(5)、(6)、(9)のいずれかに該当する者

②出願時において日本に在住し、「出入国管理及び難民認定法」により「留学」の在留資格を有している者

(3) 出願書類

事前連絡期限までに必ず入試課へ連絡してください。所定書式について説明します。

- 1 パスポートの身分証明欄のコピー及び現在取得しているビザの有効期限欄のコピー
- 2 外国人登録証明書の両面をコピーしたもの

- 3 日本語能力を証する証明書
- 4 最終学歴に関する卒業証明書の原本および成績証明書の原本
※外国語表記のものは、各証明書の日本語の訳文と、その訳文が公的機関に証明されていることがわかるものを提出してください。
- 5 そのほか、出願書類一式（**出願書類（6頁）**参照のこと）
注：外国語で記載された提出書類は、日本語の訳文を添付してください。申請書類に不備、不明な点がある場合は、追加の資料を提出していただく場合があります。

（4）出願書類の提出方法

事前連絡の上、**発送の記録が残る方法（郵便局の簡易書留やレターパック等）で郵送**してください。送付先は**出願書類提出方法（6頁）**を参照してください。
※封筒（指定なし）の表面に朱書きで「出願書類在中」と記載してください。

既修得単位等の認定申請ならびに在学期間の短縮

本大学院または他大学院において修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む）を、本学入学後の単位として振り替える制度があります。学内審査の結果に基づき、修了要件単位の2分の1を超えない範囲で単位振替を行います。認定単位を含めた上で修了要件を満たした場合には、在学期間の短縮が可能です。

長期履修学生制度

標準修業年限2年間のうち、以下申請資格に該当する事情により出席できない曜日がある等、履修が困難な場合において、標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し課程を修了する制度です。ご自身の状況により履修期間を決め、その期間で無理なく履修できるように年間履修上限単位を制限しています。また、ご自身の状況が改善された場合、修了年月の1年前の履修登録期間に短縮を申請することができます。

この制度の利用を希望する方は、入学試験日程の出願期間開始前に、必ず本学入試課までご連絡ください。

- 申請資格 (1) 在職者（臨時雇用を含む。）であって、著しく学習時間の制約を受ける者
(2) 家事、育児、介護等に従事している者であって、著しく学習時間の制約を受ける者
(3) その他、研究科において長期履修学生制度を利用する相当の理由があると認める者

履修申請期間 修了年限2年以上の半期（2.5年）～最長在籍期間（4年）の間で申請

- 申請書類 (1) 長期履修学生制度利用申請書（本会計大学院所定のもの）
(2) 在職証明書（在職者の場合）
(3) その他、本学において必要と判断した書類

提出期限 各入学試験日程の出願期間内に、出願書類と一緒に申請書（指定様式）を提出してください。

※長期履修学生制度の利用申請は、出願時以外は受付できません。

※本学所定の申請書の提出が必要です。申請希望者は出願前に入試課までお問い合わせください。

学費 2年間の正規授業料分 115万円(1年間)×2年=230万円を長期履修年間によって分割します。教育充実費 20万円は在籍期間の年度毎に納入が必要です。

例) 長期履修期間 4年の場合

授業料 230万円÷4年間=57.5万円(1年間の納入金額)

前後期の分割の場合は、半期 28.75万円を納入

教育充実費 年度毎 20万円

※教育充実費は長期履修期間半年適用の場合も納入額は同じです

履修上限単位 履修期間により履修上限単位の制限があります。

許可された期間を短縮する場合

修了を希望する1年前の履修登録期限までに申請

※短縮申請は1回限りです。履修期間の延長申請は認められません。

障がいのある方の入学希望について

障がいのある方で、受験の方法や入学後の学習方法の配慮および措置を必要とされる方は、ご相談に応じますので事務局まで事前にご連絡ください。

個人情報の取扱い

LEC 東京リーガルマインド大学院大学(以下「本学」といいます)は、本学学生等の利用者のプライバシー・個人情報(以下、「個人情報」といいます。)の保護を重要な課題と考え、ネットワーク社会における責務を果たしてまいります。

本学は、個人情報の取得にあたっては、適法かつ公正な手段によって行い、不正な方法によって取得はいたしません。

個人情報の取得方法は、ご本人から申込書等の書面にて取得する場合の他、WEB サイトの画面や口頭等の方法にて取得いたします。なお、本学へのお客様の個人情報の提供は任意です。但し、ご提供いただけない場合には、適切なサービスが提供できない場合がありますので予めご了承ください。

その他、個人情報の取り扱いに関しましては、本学のプライバシーポリシーをご確認ください。

プライバシーポリシー <https://www.lec.ac.jp/privacy.html>

LEC 会計大学院
学長 反町雄彦

連絡先

〒101-0061 千代田区神田三崎町 2-2-15 Daiwa 三崎町ビル

LEC 会計大学院事務局 電話：03-3222-5151

れっく LEC 会計大学院

<お問合せ先>

LEC 会計大学院事務局 入試課

〒101-0061

東京都千代田区神田三崎町 2-2-15

Daiwa 三崎町ビル 7F

TEL 03-3222-5184
(平日 10:00~19:00)

FAX 03-3222-5188

E-mail accounting@lec.ac.jp

H P <https://www.lec.ac.jp/>



発行日 2025 年 12 月 1 日

2026 年 3 月 9 日期限

YV2511001